

井上勝 あかつき 官僚。(大正十四年八月一日長門國生まれ、明治四十二年八月一日歿(二八四二一九〇)。幼名卯八、野村彌吉。蕃書調所等へ學ぶ。文久二年伊藤博文等とイギリスへ渡り、ロンドン大學を鑛山、鐵道を修學。明治元年歸國して工部省鑛山頭兼鐵道頭となり、品川横濱間の鐵道敷設を指揮。工部大輔、鐵道司局長を経て、二十二年初代鐵道廳長官、貴族院議員、二十九年汽車製造會社社長。鐵道院顧問として渡歐、病を獲てロンドンで客死。

文獻、村井止利著『金子齋井上勝君小傳』(大正四年)二月一日井上子齋銅像建設同志會)、上田公著『井上勝伝』(昭和二十一年六月一日交通日本社)等